

「社会運動とドキュメンタリー」
映画『외박 Weabak : 外泊』上映＋討議

ゲスト講師：キム ミレさん（映画監督）

日時：10月16日（日）14：00－17：30
会場：大阪大学（豊中キャンパス）大学教育実践センター研究棟 I
2階 スチューデント・commons セミナー室 I
参加無料・事前申し込み不要

プログラム

14:00- 趣旨説明
14:10- 映画『외박 Weabak : 外泊』上映
(上映時間 73分)

15:30- キム・ミレ監督、講演／全体討議

通訳・解説) 金友子 (きむうちや) さん
(立命館大学国際言語文化研究所 客員研究員)



今回のセミナーは、映画監督のキム・ミレさんをお招きします。監督作品『Weabak : 外泊』は、2007年韓国のスーパーマーケットで起こった女性労働者たちの泊まり込み闘争を追ったドキュメンタリー映画です。映画上映の後、監督のドキュメンタリー映画にかける思い、現在取り組んでおられるテーマなどについてお話をお聞きします。

質疑、全体討議の時間を長めに設ける予定です。作品を通して様々なテーマ（社会運動について／女性の労働環境について／非正規雇用の拡大について／あるいは、映像の持つ力について、などなど）をめぐって共に語りあいたいと思います。

■企画

大阪大学GCOE『コンフリクトの人文国際研究教育拠点』
「横断するポピュラーカルチャー」研究プロジェクト
<http://yokopo-osakauniv.blogspot.com/>

■お問い合わせ：

crossing-popularculture@let.osaka-u.ac.jp (古川)



■アクセス

大阪大学（豊中キャンパス）
阪急宝塚線「石橋駅」下車
東へ徒歩約15分
大阪モノレール「柴原駅」
下車 徒歩約15分
会場の詳しい場所については、下のサイトを参照ください。
http://www.cep.osaka-u.ac.jp/about_center/stucomintor

講師の紹介：キム・ミレさん

1964年生まれ。労働問題を通して韓国社会の現実を撮り続けてきた。

代表作品に『We Are Workers Or Not ? (労働者だ、違う)』(2003)、『NoGaDa (土方)』(2005)などがある。『Weabak : 外泊』は第11回ソウル国際女性映画祭(2009)、第14回釜山国際映画祭(2009)、山形国際ドキュメンタリー映画祭(2009)で上映。